

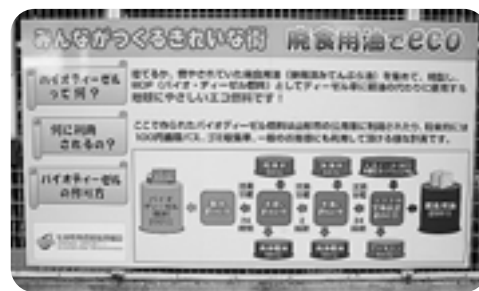
本会では、毎年、全国中小企業団体中央会と連携して、テーマを決め共同事業等先進的に取り組んでいる組合事例を収集し、情報提供しています。今年度は、「環境重視社会への対応」、「連携による事業展開」を取り上げ2組合調査いたしました。

なお、全国の先進組合事例紹介は、3月頃に全国中小企業団体中央会のホームページ上で公開を予定しております。

環境重視社会への対応

～BDF事業を推進して環境対応型商店街をアピール～

組 合 名	七日町商店街振興組合
住 所	〒990-0042 山形県山形市七日町1-1-1
電話番号	023-631-6368
FAX番号	023-624-9559
設 立	昭和39年2月
出 資 金	61,095千円
組 合 員	74人
主な業種	小売業・飲食業
U R L	http://nanokamachi.com/



1 背景と目的

七日町商店街では、環境対応事業を重視し、朝掃除活動などを実施、平成12年からは空き缶リサイクルの「エコ・ステーション」事業を始めた。平成16年に全国リサイクル商店街サミットを開催した際、分科会でBDFがとりあげられたのをきっかけに、BDF事業の研究を進めることとなった。

環境対応型商店街として効果的な事業と位置づけ、本格的に事業化に向けて取り組み、平成19年にはNEDOや山形市の助成を受けて設備を導入し、平成20年7月より本格的に事業が開始された。

2 事業・活動の内容

飲食業・ホテル・給食センター等の約40事業所から、月1回～週2回の頻度で廃油を回収し買上げている。一般生活者には商店街に持参してもらい、スタンプを付与、スタンプが10個たまるとエコ肥料や石鹸などと交換する。回収した廃油は、商店街の駐車場ビル内に設置したBDF設備でディーゼル燃料に精製し、販売している。

製造したBDFは、現在、市長公用車やゴミ収集車、商店街循環バス(100円バス)、組合員の運搬車両などに使用されている。